



2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月14日

上場会社名 株式会社 ハリマビステム
 コード番号 9780 URL <https://www.bstem.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鴻 義久
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 池内 宏
 定時株主総会開催予定日 2021年6月29日 配当支払開始予定日 2021年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月29日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 045-224-3550

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	24,175	3.6	679	22.7	973	48.5	642	46.5
2020年3月期	23,337	5.2	553	44.3	655	44.7	438	8.5

(注) 包括利益 2021年3月期 665百万円 (60.2%) 2020年3月期 415百万円 (10.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	676.11		10.4	8.6	2.8
2020年3月期	461.54		7.7	6.3	2.4

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 9百万円 2020年3月期 9百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	12,049	6,516	53.6	6,799.07
2020年3月期	10,623	5,898	55.0	6,149.43

(参考) 自己資本 2021年3月期 6,456百万円 2020年3月期 5,840百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	760	229	371	3,353
2020年3月期	317	723	33	2,451

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		25.00		25.00	50.00	47	10.8	0.8
2021年3月期		25.00		50.00	75.00	71	11.1	1.2
2022年3月期(予想)		30.00		30.00	60.00		10.0	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 有

(注) 2021年3月期における1株当たり期末配当金については、25円から50円(うち25円は創立60周年記念配当)に変更しております。詳細については、本日(2021年5月14日)公表しました「剰余金の配当に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,600	1.8	655	3.6	740	24.0	570	11.2	600.21

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	962,449 株	2020年3月期	962,449 株
期末自己株式数	2021年3月期	12,779 株	2020年3月期	12,679 株
期中平均株式数	2021年3月期	949,756 株	2020年3月期	949,770 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12
4. その他	13
役員の異動	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により経済活動が大きく制限されるなか、企業収益の減少や雇用環境の悪化がみられるなど、低調に推移しました。

一時的には、政府や自治体の各種施策による経済活動の持ち直しが期待されたものの、感染症の再拡大に伴い、特定の都道府県を対象とした緊急事態宣言が再び発出されるなど、経済の先行きは終始不透明な状況にありました。

ビルメンテナンス業界におきましても、新型コロナウイルス感染症の影響をはじめとした今後の景気を見極めようとする動きなどから顧客の施設維持管理コストの削減意識は依然として高く、引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、日々刻々と変化する顧客の状況に柔軟に対応するため、「高度化、多様化する顧客ニーズにマッチしたサービス品質の向上」を優先的に対処すべき課題とし、より一層顧客の視点に立った専門性の高いサービスをタイムリーに提供することに努めてまいりました。

当連結会計年度の当社グループの売上高は、新型コロナウイルス感染症の影響による業務縮小などの減少要因があったものの、大型新規物件の本格稼働による売上寄与などにより、前年同期比8億38百万円(3.6%)増加の241億75百万円となりました。

また、利益面におきましても、上記大型物件をはじめとした新規物件が利益確保に貢献し、営業利益は前年同期比1億25百万円(22.7%)増加の6億79百万円、経常利益は同3億17百万円(48.5%)増加の9億73百万円となり、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、同2億3百万円(46.5%)増加の6億42百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末比14億26百万円増加の120億49百万円となりました。これは、現金及び預金の9億1百万円の増加、受取手形及び売掛金の2億86百万円の増加、投資その他の資産のその他の2億81百万円の増加が主な要因となっております。

負債は前連結会計年度末比8億8百万円増加の55億33百万円となりました。これは、借入金(短期・長期)の4億45百万円の増加、未払法人税等の2億29百万円の増加、流動負債のその他の1億49百万円の増加が主な要因となっております。

純資産は、利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末比6億18百万円増加の65億16百万円となり、自己資本比率は53.6%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における「現金及び現金同等物」の期末残高は、前連結会計年度末に比べ9億1百万円増加し、33億53百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、7億60百万円の増加(前連結会計年度は3億17百万円の増加)となりました。

これは、増加では税金等調整前当期純利益9億74百万円、未払消費税等の増減額1億24百万円などによるものであります。減少では売上債権の増減額2億85百万円、法人税等の支払額1億69百万円などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、2億29百万円の減少(前連結会計年度は7億23百万円の減少)となりました。

これは、減少で有形固定資産の取得による支出89百万円、無形固定資産の取得による支出63百万円、投資有価証券の取得による支出1億円などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、3億71百万円の増加(前連結会計年度は33百万円の減少)となりました。

これは、増加では長期借入れによる収入12億20百万円などによるものであります。減少では長期借入金の返済に

よる支出7億84百万円、配当金の支払額47百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大が継続しており、国内においても3度目の緊急事態宣言が発出されたことなどから、収束時期は見通せず、経営環境は依然として先行き不透明な状況が続くものと予測されます。

ビルメンテナンス業界におきましては、前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響による宿泊施設の客室整備業務の規模縮小、及び既存物件に係る顧客のコスト削減を目的とした契約価格の見直し・仕様変更の動きが懸念され、厳しい状況が続くものと見込まれます。

以上により、次期の連結業績につきましては、売上高は246億円(当連結会計年度比1.8%増)、営業利益6億55百万円(同3.6%減)、経常利益7億40百万円(同24.0%減)、親会社株主に帰属する当期純利益5億70百万円(同11.2%減)を見込んでおります。

なお、上記連結業績見通しにおける新型コロナウイルス感染症の影響については、前連結会計年度と同程度の限定的な影響であることを前提としております。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の業績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの事業はほぼ国内に限られ、また利害関係者の多くも国内であるため、期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,051,067	3,952,927
受取手形及び売掛金	3,499,461	3,786,071
未成業務支出金	27,237	3,823
商品及び製品	1,921	8,921
原材料及び貯蔵品	66,699	74,060
販売用不動産	18,862	18,862
その他	187,801	169,786
貸倒引当金	△257	—
流動資産合計	6,852,793	8,014,453
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	888,669	1,016,613
減価償却累計額	△558,654	△562,923
建物及び構築物(純額)	330,014	453,690
土地	569,018	708,775
その他	251,345	276,734
減価償却累計額	△160,223	△192,401
その他(純額)	91,122	84,333
有形固定資産合計	990,155	1,246,798
無形固定資産		
リース資産	32,419	20,067
その他	96,800	130,434
無形固定資産合計	129,219	150,501
投資その他の資産		
投資有価証券	660,106	766,714
長期貸付金	77,549	81,151
保険積立金	716,255	537,461
差入保証金	151,202	148,970
繰延税金資産	228,331	268,447
投資不動産	843,929	579,896
減価償却累計額	△148,255	△147,248
投資不動産(純額)	695,674	432,647
その他	189,485	471,101
貸倒引当金	△67,574	△68,711
投資その他の資産合計	2,651,029	2,637,782
固定資産合計	3,770,404	4,035,083
資産合計	10,623,197	12,049,536

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,119,692	1,032,546
短期借入金	526,200	739,468
未払金	609,849	548,403
未払法人税等	97,141	326,373
前受金	420,849	514,695
賞与引当金	229,052	262,649
受注損失引当金	20,522	22,973
その他	773,626	922,966
流動負債合計	3,796,934	4,370,076
固定負債		
長期借入金	387,600	619,532
リース債務	41,840	22,632
退職給付に係る負債	359,859	380,499
役員退職慰労引当金	96,777	97,271
その他	42,060	43,283
固定負債合計	928,137	1,163,219
負債合計	4,725,072	5,533,295
純資産の部		
株主資本		
資本金	654,460	654,460
資本剰余金	635,900	635,900
利益剰余金	4,550,809	5,145,459
自己株式	△21,170	△21,513
株主資本合計	5,819,998	6,414,306
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,162	46,228
退職給付に係る調整累計額	1,387	△3,662
その他の包括利益累計額合計	20,549	42,566
非支配株主持分	57,577	59,368
純資産合計	5,898,125	6,516,240
負債純資産合計	10,623,197	12,049,536

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	23,337,175	24,175,437
売上原価	20,635,200	21,286,804
売上総利益	2,701,974	2,888,633
販売費及び一般管理費		
役員報酬	169,214	183,605
給料及び賞与	834,666	833,650
賞与引当金繰入額	45,106	46,357
役員退職慰労引当金繰入額	494	494
退職給付費用	9,076	9,405
貸倒引当金繰入額	△32	2,356
賃借料	243,853	238,076
その他	846,048	895,235
販売費及び一般管理費合計	2,148,428	2,209,182
営業利益	553,545	679,451
営業外収益		
受取利息	4,903	4,529
受取配当金	11,213	163,394
助成金収入	4,416	27,982
持分法による投資利益	9,237	9,406
保険返戻金	63,861	76,363
不動産賃貸料	33,251	34,901
その他	4,675	8,607
営業外収益合計	131,559	325,185
営業外費用		
支払利息	7,132	10,016
保険解約損	62	973
不動産賃貸費用	20,467	16,477
その他	2,150	4,073
営業外費用合計	29,813	31,541
経常利益	655,292	973,095
特別利益		
固定資産売却益	14	449
投資有価証券売却益	—	1,437
子会社株式売却益	28,306	—
関係会社出資金売却益	847	—
特別利益合計	29,168	1,887
特別損失		
固定資産売却損	42	—
減損損失	20,132	—
投資有価証券評価損	408	—
特別損失合計	20,582	—
税金等調整前当期純利益	663,877	974,982
法人税、住民税及び事業税	159,188	380,854
法人税等調整額	64,536	△49,801
法人税等合計	223,725	331,052
当期純利益	440,151	643,929
非支配株主に帰属する当期純利益	1,793	1,790
親会社株主に帰属する当期純利益	438,358	642,138

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	440,151	643,929
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△26,414	27,066
退職給付に係る調整額	3,204	△5,049
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,339	—
その他の包括利益合計	△24,549	22,016
包括利益	415,602	665,946
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	413,808	664,155
非支配株主に係る包括利益	1,793	1,790

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	654,460	635,900	4,163,497	△21,170	5,432,686
当期変動額					
剰余金の配当			△47,488		△47,488
親会社株主に帰属する当期純利益			438,358		438,358
自己株式の取得				—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△3,557		△3,557
当期変動額合計	—	—	387,312	—	387,312
当期末残高	654,460	635,900	4,550,809	△21,170	5,819,998

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	45,576	1,339	△1,816	45,099	55,783	5,533,569
当期変動額						
剰余金の配当						△47,488
親会社株主に帰属する当期純利益						438,358
自己株式の取得						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△26,414	△1,339	3,204	△24,549	1,793	△26,313
当期変動額合計	△26,414	△1,339	3,204	△24,549	1,793	364,556
当期末残高	19,162	—	1,387	20,549	57,577	5,898,125

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	654,460	635,900	4,550,809	△21,170	5,819,998
当期変動額					
剰余金の配当			△47,488		△47,488
親会社株主に帰属する当期純利益			642,138		642,138
自己株式の取得				△342	△342
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	594,650	△342	594,307
当期末残高	654,460	635,900	5,145,459	△21,513	6,414,306

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	19,162	—	1,387	20,549	57,577	5,898,125
当期変動額						
剰余金の配当						△47,488
親会社株主に帰属する当期純利益						642,138
自己株式の取得						△342
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	27,066		△5,049	22,016	1,790	23,807
当期変動額合計	27,066		△5,049	22,016	1,790	618,115
当期末残高	46,228	—	△3,662	42,566	59,368	6,516,240

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	663,877	974,982
減価償却費	84,371	115,938
減損損失	20,132	-
固定資産売却損益(△は益)	27	△449
保険解約損益(△は益)	△63,799	△75,389
子会社株式売却損益(△は益)	△28,306	-
関係会社出資金売却損益(△は益)	△847	-
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△1,437
投資有価証券評価損益(△は益)	408	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	9,899	20,640
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△32	878
賞与引当金の増減額(△は減少)	5,578	33,597
受取利息及び受取配当金	△16,117	△167,924
支払利息	7,132	10,016
売上債権の増減額(△は増加)	△256,326	△285,610
たな卸資産の増減額(△は増加)	△27,016	9,053
販売用不動産の増減額(△は増加)	△18,862	-
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△19,211	14,772
仕入債務の増減額(△は減少)	203,938	△87,146
前受金の増減額(△は減少)	△186,055	93,845
未払消費税等の増減額(△は減少)	73,049	124,139
未払金の増減額(△は減少)	190,032	△44,420
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△78,166	32,207
その他	△2,454	4,663
小計	561,251	772,357
利息及び配当金の受取額	16,462	167,968
利息の支払額	△7,210	△10,261
法人税等の支払額	△252,578	△169,672
営業活動によるキャッシュ・フロー	317,924	760,391
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△331,728	△89,241
有形固定資産の売却による収入	50	8,179
無形固定資産の取得による支出	△69,982	△63,313
投資不動産の取得による支出	△475,922	-
投資有価証券の取得による支出	△6,964	△100,772
投資有価証券の売却による収入	10,240	3,952
投資有価証券の償還による収入	-	40,000
関係会社出資金の売却による収入	18,338	-
関係会社株式の取得による支出	△2,400	-
保険積立金の積立による支出	△16,240	△16,090
保険積立金の払戻による収入	13,128	6,114
長期前払費用の払戻による収入	120,590	2,312
貸付金の回収による収入	18,887	17,420
差入保証金の差入による支出	△429	△2,853
差入保証金の回収による収入	1,666	1,036
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	24,412	-
その他	△27,524	△36,548
投資活動によるキャッシュ・フロー	△723,878	△229,805

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	11,124	10,000
長期借入れによる収入	650,000	1,220,000
長期借入金の返済による支出	△605,600	△784,800
自己株式の取得による支出	-	△342
配当金の支払額	△47,455	△47,446
リース債務の返済による支出	△41,284	△26,215
財務活動によるキャッシュ・フロー	△33,215	371,195
現金及び現金同等物に係る換算差額	△472	61
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△439,642	901,843
現金及び現金同等物の期首残高	2,891,209	2,451,567
現金及び現金同等物の期末残高	2,451,567	3,353,410

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社グループは、建築物総合サービス事業を主たる事業としており、その他にトナー販売業を行っておりますが、これらの売上高、営業利益及び資産の金額は、それぞれ僅少でありますので、報告セグメントは建築物総合サービス事業のみとなり、その他の事業は全体として重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり純資産額及び算定上の基礎並びに1株当たり当期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度末 (2020年3月31日)	当連結会計年度末 (2021年3月31日)
(1) 1株当たり純資産額	6,149円43銭	6,799円07銭
(算定上の基礎)		
純資産の部の合計額(千円)	5,898,125	6,516,240
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	57,577	59,368
(うち非支配株主持分)	(57,577)	(59,368)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	5,840,548	6,456,872
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	949,770	949,670

項目	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
(2) 1株当たり当期純利益金額	461円54銭	676円11銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	438,358	642,138
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	438,358	642,138
普通株式の期中平均株式数(株)	949,770	949,756

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

役員の変動

(2021年6月29日予定)

1. 新任取締役候補

	メンデ イチロウ	
取締役	免 出 一 郎	(現 エム・ユー・トラスト総合管理(株)取締役副社長 兼 京極運輸商事(株)非常勤監査役)

2. 退任予定取締役

	スズキ ヒサミ	
鈴木 久美		(現 取締役常務執行役員)

以上